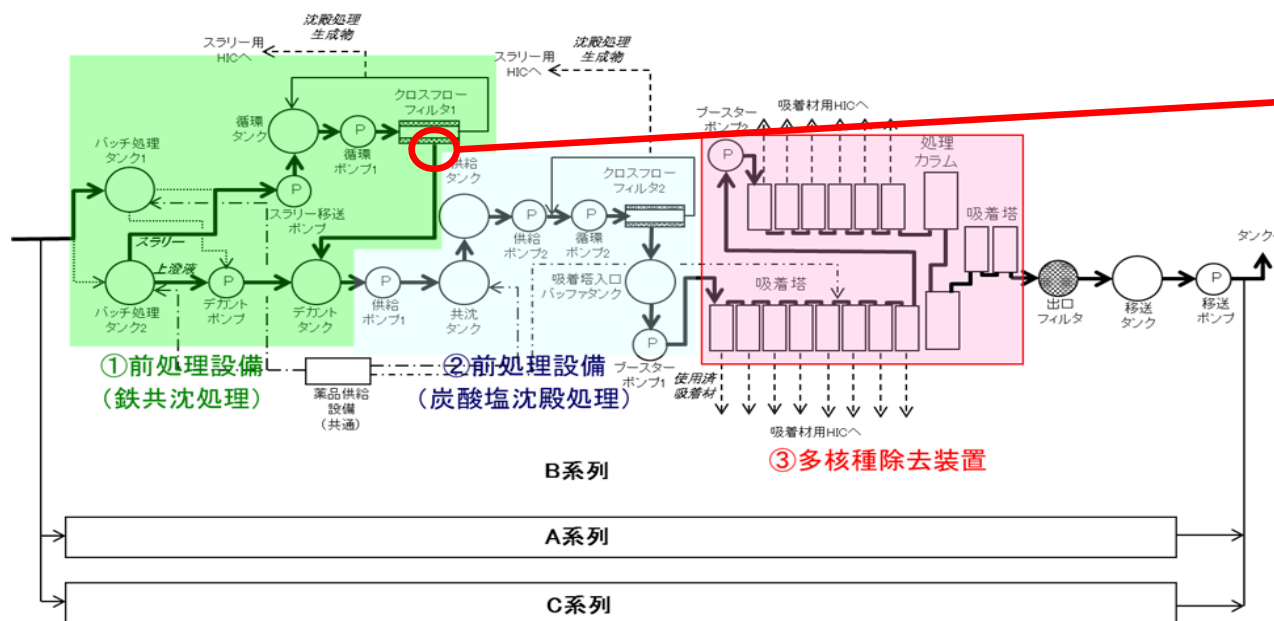


福島第一原子力発電所 既設多核種除去設備(B) クロスフローフィルター流量調整弁後弁からの漏えいについて

< 参 考 資 料 >
2019年12月23日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- 12月23日午前10時26分頃、既設多核種除去設備（B）の堰内に水たまりがあり、前処理設備であるクロスフローフィルター流量調整弁後弁のグランド部から水が漏えい（約3m×1m×深さ約1mmで約3リットルを拭き取り済）していることを、協力企業作業員が発見しました。
- 漏えいした水は、既設多核種除去設備の系統水であり、当該出口弁の増し締めを行い、漏えいが停止したことを午前11時01分に確認しました。
※当該系統水の分析結果：全ベータ： 1.8×10^5 Bq/L セシウム134: 5.2×10^1 Bq/L
セシウム137: 7.7×10^2 Bq/L (12月23日採取)
- 今後、漏えいの原因を調査し、必要な対策を講じてまいります。



クロスフローフィルター
流量調整弁後弁グランド部